

令和2年度 大阪府支部主催通信珠算競技大会



会員教場での支部通信珠算競技大会の様子



No. 345

発行所
公益 全国珠算教育連盟
社団法人 大阪府支部
<http://www.web-g.jp/osaka88/>
E-mail osaka88@web-g.jp
〒552-0001
大阪市港区波除2-8-14
TEL 06-6583-6222
発行者 櫻井行雄
編集者 久手堅大成
印刷 広報部

コロナ感染予防対策として、支部の行事も延期・中止に追い込まれました。会員の教室も、3月から6月には休塾されたのではないかと思います。生徒の入塾期となる時期にこういった事態に困ったものと考え、当教室では、休塾期間に家庭でも練習ができるようにとホームページに家庭学習問題として15級、11級、8級、4級、3級の段位と問題を掲載し、ダウンロードしてやっていたように作成しました。読上算なども載せました。練習プリントを教室に取りに来ていただいたりもしました。少しでも生徒のためにと試行錯誤しながら、休塾期間は過ぎました。そんな中、支部より給付金があり大変助かりました。ありがとうございます。

連盟本部より、毎年8月8日そろばんの日開催される全日本珠算選手権大会、10月の全日本通信珠算競技大会は中止の報告がありました。競技部において、オンライン会議で話し合い、10月の通信大会は中止だが会場を抑えているので、「コロナ対策をして代替え競技を施行しても良いのでは」との意見と、「やはり感染対策しても怖いので中止するほうがよいのでは」「また「各教室で計測の記録形式での通信大会では」等の意見がありました。競技部としては中止の意向を執行部長会で伝えました。

後日、常任委員会の会議では、「生徒たちのために、どんな形式でも良いので通信大会の代わりに何か競技をやっていただけないか」「生徒たちのために是非とも実施してもらいたい」との声もあり、再度競技部でオンライン会議を幾度か行い、支部通信珠算競技大会として各教室で行う事になりました。支部長にも承諾していただき、施行する運びとなりました。

早々に、大会要項を作成し会員へお知らせしました。

競技問題は、本部よりPDFファイルで支部に送られてきました。全日本通信大会と同様の問題で、乗算・除算・見取算は各5分、見取暗算は2分、問題数は50題です。

参加教室21団体、参加人数、4年生以下84名、小学生88名、中学生49名、高校一般20名、合計241名です。

各参加教室に、競技問題・大会進行用紙・アンケート用紙を郵送し、進行用紙に沿って各教室でタイムを計測し、競技終了後、問題を支部に返却していただき、競技部で2番まで審査、成績上位者は3番まで審査をしました。優勝3位入賞者にはトロフィーを進呈し、参加者には参加賞を進呈しました。

採点にあたり、小学生・中学生においては



競技部長 丸田 和男

数字もコンマもきれいに書かれていました。高校・一般においてはひどい数字もあり採点に苦慮しましたが、検定試験に準じ、採点させていただきました。また、例年、全日本通信珠算競技大会に参加されていない教室の生徒さんの結構な点数を出しているのには感心しました。これから末永くそろばん教室に通っていただきたく思います。あわただしく運びましたので、行き届かないところもあったかと思いますが協力いただいた方々に感謝申し上げます。またアンケートにもご協力していただき、皆さんありがとうございます。

令和2年度大阪府支部主催通信珠算競技大会成績表

	小学校4年生以下の部	小学校の部	中学校の部	高校・一般の部
優勝	阪本 将清	中谷謙士朗	廣田いち花	中村 栄斗
2位1席	田中 里奈	高見 友梨	信原 真尋	荒木 雅志
2位2席	田中 杏果	田中 智章	千年原 朱	吉田 和輝
2位3席	岩佐 菜央	鈴木 翔大	東 剛也	乾 ほの香
2位4席	保田谷 華	藤本 紗希	久手堅知佳	
2位5席	田中 良茉	辻本 結楓	廣瀬 蒼和	
2位6席	穂坂 凜凜	松本 梨更		
2位7席	山口 夏穂	草野 咲果		
2位8席	廣瀬 佑樹	佐藤 詩姫		

第64回 全大阪学年別珠算競技大会

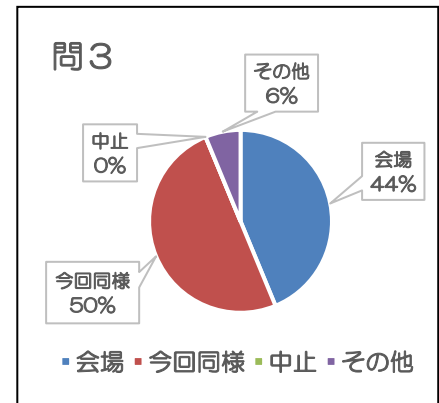
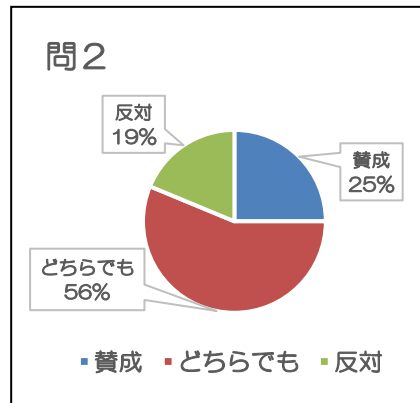
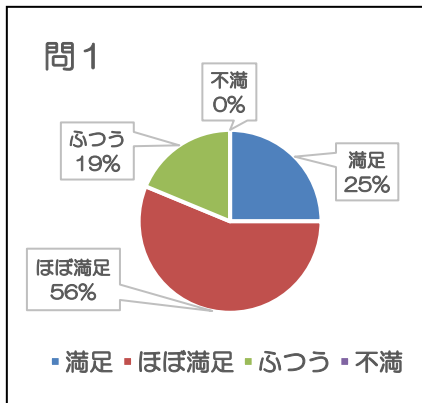
施行日 令和3年2月7日(日)～13日(土) 各教室、日時を決めて施行して下さい。
 申込締切 令和2年12月11日(金)必着 (FAX・メールでも可)
 *詳細は競技部より連絡があります。

令和2年度大阪府支部主催通信珠算競技大会 アンケート結果

問1 コロナ禍の中で、支部通信珠算競技大会の中止も懸念されましたが、今回、各教室にて記録会形式で開催いたしました。満足いただけましたか？

問2 賞品を豪華に、または入賞者を増やすために参加料を徴収することに賛成ですか？

問3 第64回全大阪学年別珠算競技大会の開催について



問2の複数回答に、通信珠算競技には反対だが、全大阪学年別珠算競技大会においては賛成。
参加賞をより良いものにするためには賛成だが、入賞者を増やすためには反対。

ご意見・ご感想

- * 最悪の状況下で、ベストの選択
- * 会員だけの参加資格が良かった
- * 全大阪学年別は会場希望、読上算・読上暗算が無理ならフラッシュ暗算を
- * コロナが終息しない限り、会場での開催は無理では
- * 競うという他者を意識して取り組むには、教室では無理があるかな
- * 競技大会に出られる実力がなくても、教室では参加できる
- * 検定試験とは、一味違った緊張感がある
- * 少しレベルを下げた大会があれば、たくさんのお子たちに競技大会を体験させてあげられる
(例えば段位取得者は参加できないなど)
- * 子どもたちは、自分がどのくらいの順位になるのか、とても気にしている
- * 得点・順位を知らせてほしい
- * 会場希望だが、状況により今回同様もしくは、地区ごとの会場開催でも
- * 人数制限をかけてでも会場で(トップ選手を伸ばすために必要)
- * 学年別は、会場があれば会場希望、なければ今回同様
- * 会場を中心に、オンライン競技も視野に
- * 子どもたちや保護者の方にも、このような大会参加でも励みになると喜んでいただいた
- * コロナでの会場不使用は、今一度熱くならず、選手の会場での真剣な姿が見られないので残念
- * 参加名簿があれば、各部門にどれだけの参加者がいるのかがわかり、目標が明確になる
- * 子どもたちの為に！の観点からの決定を望む
- * 学年別、子どもたちは楽しみにしている

参加選手たちの感想

- 『いつもと少し違う感じの大会でした』 『会場でやりたかった』 『結果がすぐにわからない』
- 『種目別がなかったので、次回は会場で』 『表彰式を見ているだけでもワクワクする』
- 『安心して取り組めて実力を発揮しやすかった』 『自分よりレベルの高い人を見て刺激をもらいたい』
- 『教室での競技大会新鮮な場を体験できた』 『次も教室でやりたい』

諸会議行事報告

〈常任委員会〉

日程

令和2年11月1日

場所 大阪府支部2階

出席者数 18名

1. 本部・支部・近畿

ブロック・近畿連

合会・大阪連合会

状況報告

2. 支部事業計画・収

支補正予算案審議

について

3. 支部通信珠算競技

大会について

4. 第64回全大阪学年

別珠算競技大会に

ついて

5. 第66回そろばん優

秀生徒表彰式典に

ついて

6. 各執行部報告

7. その他

行事予定

12月6日

理事会

12月20日

偶数月検定試験

12月25日～27日

人材育成講習会

令和3年1月3日

(はじき初め(大阪天満宮))

1月10日

現新常任委員・地

区長・合同会議

1月17日

監査会

1月31日

第401回検定試験

2月7日～13日

全大阪学年別珠算

競技大会 施行期間

2月11日

大阪連合会

2月21日

常任委員会

2月28日

偶数月検定試験・理事会

3月7日

第66回そろばん

優秀生徒表彰式典

3月21日

第402回検定試験

3月26日

本支部連絡協議会・分科部会

3月27日

臨時社員総会・分

科部会・顧問連絡

会・珠算指導者教養講座

3月28日

研究会(石川県)

*赤字は新型コロナウイルス

響により中止です。

近畿連合会からのお知らせ

近畿連合では、新入生増加対策の一環として、オリジナル QUO カードを作成いたしました。令和3年1月～4月の近畿そろばん連合会のTVCMにて、テロップが流れます。みなさまの教室運営の一助となれば幸いです。



販売価格 1枚あたり 500円

大阪府支部からは、各会員に3枚を無料進呈します。

1月検定時に、配布させていただきます。

2枚以上の購入を、よろしくお願ひします。

*詳細については、支部から連絡があります。

12月・2月検定試験のお知らせ

- 珠算4級～15級
- 暗算1級～10級

★申込期日締切日

12月2日(水) 午前10時

2月9日(火) 午前10時

★検定結果報告締切日

12月21日(月) 午前10時

3月1日(月) 午前10時

★申込期日・検定結果報告は支部への提出日です。

期日は厳守して下さい。

★受験者数増加をお願いします。

会費納入のお願い

令和2年度支部後期会費を、各地区にて取りまとめ

12月5日(土)までに、支部へ納入してください。

支部事務局の冬休みのお知らせ

12月28日(月)～1月4日(月)

業務開始は、1月5日(火)からです。

編集後記

「おおさか」345号の発行にあたり、ご協力・ご助言を下さった諸先輩先生方に深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、珠算界も先を見通しづらい状況に追い込まれた一年だったと思います。

そのような状況においても、休日返上で会議を行われている正副支部長・本部副理事長・常任委員・支部職員の方々、皆さんが「コロナに負けず」の気持ちで日々健闘されている姿や、各執行部の先生活の目に見えないところでの、努力や仕事の量には頭が下がる思いです。各地区にいたっても、地区長はじめ、地区での班長に就かれていらっしゃる先生方のお力も、この危機を乗り越えるには、どれも必要不可欠であったと思います。

未曾有の災禍の中、日陰の時期の先生方の努力が、コロナウイルスが終息に向かい、珠算界に陽があたる時期になれば、最大限の成果に繋がるものだと思います。

最後に広報部の特典で、この場をお借りして、皆様に新年のご挨拶を「今年も一年ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。」「あけましておめでとうございます。」(広報部一同)